



富海拡幅だより

vol.04 R3.3.22

令和7年度
完成予定!

ICT工事体験会を開催しました

国土交通省では、ICT（情報通信技術）を建設現場に導入することによって、建設現場の生産性向上に取り組んでいます。

3月12日、山口県内におけるICT工事普及の取り組みとして、山口県i-Construction推進連絡会主催による**ICT工事体験会**を道の駅「ソレーネ周南」及び富海拡幅工事現場で開催しました。

これまでの“ICT工事見学会”より一歩進んだ“ICT工事体験”をしていただくよう県内の自治体、建設会社等29名の方々にご参加いただきました。

また、今回の体験会ではネット配信も行い自治体16名の方に参加いただきました。

簡単なものであればICT工事に使用する3次元設計データを自分でも作成出来るようになります



ICT工事“ホンキの一歩”へ



3次元設計データとは・・・



3次元設計データの作り方は・・・

ICTを活用した測量機器により、測量や施工管理が短時間かつ少人数で出来るようになります



追尾型測量機器を利用した施工管理



GPSを併用し測量作業範囲が拡大



スキャナーにより地形を3Dデータ化

小型のICT建設機械により比較的規模の小さい工事へのICT導入が出来るようになります。



追尾型測量機器を利用したICT建設機械



丁張無しで機械作業ができる



3D設計データ画面見ながら機械作業



発行元
問合せ

山口河川国道事務所 工務課
〒747-8585 山口県防府市国衛1丁目10-20
TEL:0835-22-1803